

温度差 なんと 30℃ !

2 学期は、8 月末の「筑女まつり」からスタートしました。その頃は、連日、30℃を超える猛暑日が続いていました。それから約 4 カ月、終園式の本日は、最高気温が 10℃以下となり、2 学期当初との最高気温での温度差がおおよそ 30℃位になります。気温差が大きな 2 学期（秋は、短かったような気がします）でしたが、子ども達は、色々な行事や活動を通して、出来ることが増え、確実に成長をしています。

2 学期の大きな行事については、筑女まつり（全学年）、運動会（全学年）、遠足（全学年）、発表会（年中・年長）、竹馬披露会・披露週間（年長）、焼き芋パーティ（全学年）などと、毎月、どこかの学年が行事にチャレンジしていました。また、栽培活動では、バケツ稲の収穫・試食（年長）、秋ジャガイモ（年中）、ブロッコリー・ほうれん草（年少）と学年の発達段階に応じた活動をしてきました。この他にも、子ども達は、友だちや自然と関わりながら活動を繰り返していました。

これらの活動から子ども達の成長の足跡を見ることができます。例えば、語彙量が増えた、友だちの名前がよく出てくるようになった、食事をする時間や衣服の着脱が早くなった、虫に触れるようになったなど、できるようになった事を発見し、しっかりと認め、褒めてあげましょう。あくまでも他と比較するのではなく、その子自身の学年の初めの頃や 2 学期当初の頃と比べることが大事です。

大喝采 年長の発表会

12 月 9 日（土）に、年長の発表会を開催しました。最高気温が 20℃を超える暖かな日で、観劇をするにはもってこいの日でした。

うめ組は落語絵本「まんじゅうこわい」でした。饅頭が食べたいから「饅頭が怖い」と言って、いたずら好きな連中に饅頭を買わせて、それを食べたという話。そして最後に、「本当は何が怖いんだ」と聞かれて、お茶までせしめようと「お茶が怖い」という落ちのあるユーモラスな話でした。



【まんじゅうがこわい】一場面

さくら組は、時代劇絵本「くものすおやぶん ほとけのさばき」でした。仏様泥棒の謎に挑む蜘蛛の巣親分は、びよんきちを仏様に変装させ、そのびよ

んきち仏を盗ませて、ねぐらを突き止め、一息にお縄にしようという作戦の話でした。最後は、本当にありがちな「仏の裁き」で一件落着。

ゆり組は、中国民話「王さまと九人の兄弟」でした。九人のユニークな名前の兄弟たちは、それぞれ得意があり、国の王様が次々出す難題に一人ずつ、それぞれの得意を生かして立ち向かい、そして最後は、意地悪な王様をやっつけるという話でした。

落語絵本、時代劇絵本、中国民話と 3 クラスとも学級の特徴を出した絵本にチャレンジしました。長編ですが、ナレーター役が話を進め、いつの間にか絵本の世界に引き込まれていました。子ども達は、大きな声で、堂々とした態度で臨み、面白い場面では会場からも笑い声が聞こえてきました。年長に相応しい、見ごたえのある劇を発表してくれました。見事でした。

芋 2 題

12 月上旬、年中は、じゃがいもの収穫をしました。天候の影響で不作を覚悟していましたが、子ども達の世話が行き届いたので、自宅に持ち帰ることができました。良かったですね。

12 月中旬には、全学年で焼き芋パーティをしました。焚火をするには、ちょっと暑い日でしたが、焼き芋は美味しかったです。一生懸命に焼きましたが、上手く焼けなかった…のもありました。ごめんなさあ〜。

良い年をお迎えください

2 学期も温かなご支援、ありがとうございました。良い年をお迎えください。



【くものす親分 仏のさばき】



【王さまと九人の兄弟】一場面



3 学期の始園式は 1 月 10 日（水）元氣な皆さんと会えるのを楽しみにしています。